



御幸が原小・学校だより

# 考える葦

第 8 号

令和4年12月23日発行

発行者 廻谷 敦士

昼間の時間が最も短い冬至が過ぎ、朝夕の冷え込みも一段と厳しくなってきましたが、子供たちは寒さに負けず、休み時間には元気に校庭を走り回っています。令和4年も残すところあと1週間となり、明日からは子供たちが楽しみにしている冬休みに入ります。

新型コロナウイルス感染症は11月以降第8波が到来し、新規感染者数が全国では10万人を、栃木県では3千人を超える日が続いており、保護者の皆様には日頃の子供たちの健康管理は素より、緊急下校・臨時休業等への対応等にもご理解、ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

11月に引き続き、12月も多くの行事等が予定されていましたが、月後半に予定されていた行事につきましては、子供たちの感染状況も踏まえて、中止・延期の措置をとることとなってしまう、大変残念でした。実施可能な活動につきましては、今後の感染状況を注視しながら、1月以降に実施できるよう調整を図ってまいりたいと思いますので、ボランティア等のご協力をよろしくお願いいたします。

今年の冬休みは例年より少し長い17日間の休みとなります。年末年始の節目をご家族で有意義にお過ごしいただけたらと思います。また、冬休みが終わると、令和4年度も残すところ3か月となります。卒業・進級に向けてラストスパートがかけられるよう、冬休み中に心と体の準備をしっかりと整えて、1月10日(火)に元気に登校してくれることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。



12月の校舎



休み時間の子供たち

## 全市一斉土曜授業(小学校)

12月3日(土)、全市一斉土曜授業が実施されました。新型コロナウイルス感染症第8波の中での実施となり、地域の方々の参観はできませんでしたが、「with コロナ」の視点から、保護者の参観制限の緩和や参観時間を拡大するとともに、日常の授業の様子だけでなく「スマホケータイ安全教室」や「クリスマスリース作り」など、親子で活動できる授業も実施され、有意義な土曜授業となりました。

### 5年 スマホケータイ安全教室



### 各クラスの授業風景



## 長寿会とのふれあい活動

## 1年生活科「昔遊び」

12月9日（金）、1年生が昔遊びについて、長寿会の方々から教えていただきました。子供たちは、おじいちゃん、おばあちゃんたちの昔遊びの腕前にふれ、驚くとともに楽しい時間を過ごしていました。閉会式では、感謝の気持ちを込めて、運動会で踊ったダンスを披露しました。ご協力いただきました長寿会の皆様に、また、調整にあたっていただいた地域コーディネーターの皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。15日（金）には、3年生社会科「昔の道具」体験学習が予定されていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ延期となりました。また、1月には、2年生がお世話になる予定です。

開会式



あやとり



おはじき



けん玉



コマ回し



羽根つき



だるま落とし



お手玉



ダンス「うぶらぶ みはらぶ」



## 1年生校外学習

11月28日（月）、生活科「みんなであそぼう」の学習活動の一環で、1年生が御幸公園に行きました。前半はグループで、落ち葉や木の実など「秋探し」を、後半は公園の遊具でみんなで楽しく遊びました。引率にご協力いただきました地域コーディネーター及びボランティアの皆様、ありがとうございました。



## 小中一貫教育 乗り入れ授業

12月2日（金）に、鬼怒中の細川先生が来校し、6年生の乗り入れ授業を実施しました。子供たちは、映像を活用したクイズを交えた英語の授業を楽しんでいました。中学校進学に向けて、学習に対する不安が少し解消したようです。



## 運動委員会主催

## 長縄大会

運動委員会主催の長縄大会が開催されました。11月28日（月）は高学年、29日（火）中学年、30日（水）は低学年が記録をとりました。業間休みや昼休みの時間にクラスのみんなで協力し練習してきた成果を発揮することができました。クラスの絆を深める素晴らしい大会になりました。準備・運営にがんばってくれた運動委員会の皆さん、ありがとうございました。



## 生活を学ぶ ～新しい年のスタート～

クリスマス、大晦日、お正月とイベントが続く冬休み。クリスマスケーキやプレゼント、大掃除、新年のカウントダウン、初日の出、初詣、そして、お年玉や年賀状（今はメールかもしれませんが・・・）。冬休みには、夏休みにはないワクワクが満載ですね。

現代は、和風・洋風などの様々な文化・生活様式が混じり合い、年末年始の過ごし方も、家庭によって様々になってきましたが、子供たちにとっては、子供時代の家庭生活が大人になってからの生活の基礎となります。将来の生活につながる各家庭ならではの生活様式・生活文化をぜひ経験させていただけたら幸いです。そして、何よりも新年を迎えるというこの節目を、子供と一緒にワクワクしながら、家族みんなで心地よい時間をお過ごしください。良いお年を・・・

